

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策：07 安心できる暮らしの実現

施 策：03 生活を支える年金の受給権確保の支援

施策担当職・氏名	保険年金課長 舘澤 俊幸
-----------------	--------------

1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>安心できる暮らしの実現は、老後や万が一の場合に、年金という経済的基盤が確保されることが必要です。国民年金被保険者に対して、各種届出や給付の相談、啓発を行い、受給権の確保の支援を行って参ります。</p>
--	---

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 老後が不安なく暮らせると思っている人の割合 単位 %	14.4	14.6	14.8	15	15.2	15.4	A	
			15.7	-	-	-	-	130.0	
2	幸福 老後の生活設計に不安がない人の割合 単位 %	17.8	18	18.5	19	20	21	A	
			20.1	-	-	-	-	71.9	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	2529 国民年金事務 国民年金制度の広報 単位 回	目標値	13	13	13	13	13	13
		実績	12	12	13	15	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 07 安心できる暮らしの実現

施 策 : 03 生活を支える年金の受給権確保の支援

施策担当職・氏名 保険年金課長 舘澤 俊幸

2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<p>老後や万が一の場合に、年金という経済的基盤が確保されていることは、市民が幸福を実感するための重要な要素であり、国民年金被保険者に各種届出や給付の相談、啓発を行うため、広報たきざわに目標を上回る年14回掲載するとともにチラシを配布しました。また、国民年金窓口相談員を設置により、よりきめ細かい窓口対応を実現することができ、これらの取組により納付率も向上しました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】 制度改正の周知と年金受給権の確保の支援</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】 制度改正による内容の周知や窓口での各種届出、給付の相談、年金ネットによる年金記録の交付を積極的に行ったことにより、納付率の向上に繋がりました。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>国民年金制度は、毎年のように制度改正が行われています。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、生活を支える年金の受給権の確保の支援の継続が重要です。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 引き続き年金受給権の確保に向け、制度の周知と年金受給権の確保を支援する取組を進めます。</p> <p>【引継課題】 年金受給権確保のために、各種手続きの支援と啓発を継続実施する必要があります。</p>	

